

# 知 ちめい 命

50代の挑戦展

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 磯飛 節子<br>Isohi Setsuko         | 竹   |
| 市野 雅彦<br>Ichino Masahiko       | 陶   |
| 栗本 夏樹<br>Kurimoto Natsuki      | 漆   |
| 重松 あゆみ<br>Shigematsu Ayumi     | 陶   |
| 清水 一二<br>Shimizu Ichiji        | 陶   |
| 杉浦 功悦<br>Sugiura Noriyoshi     | 竹   |
| 田口 義明<br>Taguchi Yoshiaki      | 漆   |
| 田嶋 悦子<br>Tashima Etsuko        | 陶   |
| 徳丸 鏡子<br>Tokumaru Kyoko        | 陶   |
| 本間 秀昭<br>Honma Hideaki         | 竹   |
| 松島 さくら子<br>Matsushima Sakurako | 漆   |
| 村上 浩堂<br>Murakami Kodo         | 金属  |
| 山田 瑞子<br>Yamada Mizuko         | 金属  |
| 吉田 幸央<br>Yoshita Yukio         | 陶   |
| 渡邊 明<br>Watanabe Akira         | ガラス |

伊丹市立工芸センター The Museum of Arts & Crafts・ITAMI

2016年6月4日(土)〜7月3日(日) 10時〜18時(入館は17時30分まで) 月曜休館(祝日の場合翌日)

主催・伊丹市立工芸センター「公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市」

お問合せ・伊丹市立工芸センター 兵庫県伊丹市宮ノ前2丁目5番28号 TEL:072-772-5557

入場無料







The Museum of Arts & Crafts ITAMI

ITAMI

# 知 ちめい 命

50代の挑戦展

子曰く、吾十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順う。七十にして心の欲する所に従いて矩を踰えず。\*

孔子は、論語の中で「五十にして天命を知る」と語っています。50歳は「知命」つまり、人は五十歳で天が自分自身に与えた使命を自覚する、ということになります。アーティストにあつては、無我夢中で制作に励んできた結果、自分とは何かをおぼろげながらも掴み、一方で技術レベルはある水準に達し、なお気力・体力も充実している世代です。彼らは50代で自らの進むべき道を見定め、あるいは確認し、もう一つの山を越えるべく創造への戦いに挑んでいくのです。本展では、現在のこの50代をそれぞれの造形表現に向かって真摯に制作に打ち込む、陶・漆・竹・金属・ガラスの作家たちの現在を、会派・作風を越えた構成で紹介いたします。

工芸評論家・外館和子

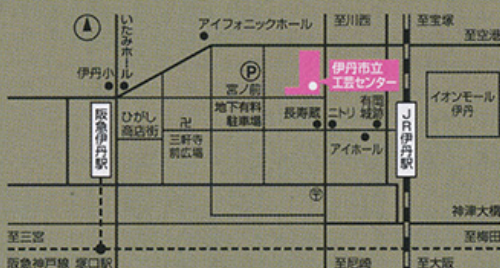
伊丹市立工芸センターでは、展覧会を通じて様々な角度から工芸の「現在」を切り取ることによって、「未来」の可能性を探る試みに取り組んでいます。今回その一環として、充実期に入り、ますます精力的に創作に向き合う「工芸界の50代」に焦点を当て、これからの工芸を牽引する作家15名による作品を展示いたします。作品を通じて、「工芸の未来」を感じていただければ幸いです。

## < 講演会 >

「世界が注目する日本の工芸 20世紀末～21世紀へ」

6月11日(土) 14:00～ 外館和子(工芸評論家)

無料



## 伊丹市立工芸センター

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-28

TEL: 072-772-5557

FAX: 072-772-5558

H P: <http://mac-itami.com>

阪急: 伊丹線伊丹駅下車 北東へ徒歩約9分

J R: 宝塚線伊丹駅下車 北西へ徒歩約6分

※駐車場はございませんので、宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用ください

写真右上より

村上浩堂  
田口義明  
磯飛節子  
山田瑞子  
清水一二  
杉浦功悦  
渡邊明  
市野雅彦  
吉田幸央  
徳丸鏡子  
本間秀昭  
松島さくら子  
栗本夏樹  
重松あゆみ  
田嶋悦子  
(順不同)